



発行所  
三池炭鉱労働組合  
大牟田市入船町1番地  
電話(53)3033-4  
編集兼人 田口芳博  
発行所 田口芳博  
半年間1,800円 送料共  
振替口座番号  
労働金庫大牟田支店  
825-普通 2612963

# 政策への対応が焦点

## 炭労定期大会に向け大衆討議

九〇年代を構造調整の最終段階として、均衡点を縮小するとした新政策のもとで、国内石炭産業をどう維持・存続できるかが最大の課題になっている中で、炭労第一二七回定期大会が八月四日に東京・総評会館で開かれます。大会議案は七月十日の委員会会で提起され、三池労組の対策案とともに大衆討議を経て三十一日の委員会会で集約されます。

### 石炭政策のたたかい

大会の議案は、①一九九二～九三年度運動方針、②石炭政策闘争、③秋季闘争および九二下期期末手当闘争、④組織・財政のあり方、⑤規約の一部改正、⑥一九九二年年度予算、⑦諸闘争三権集約、⑧賃金、⑨役員改選、⑩その他、となつております。

して実施段階に入っていますが、いま、新政策下での新たな対応が求められています。

それは「移行炭鉱対策と構造調整の調和をはかりながら、生活と雇用を守るためのたたかいを推進する運動を強める」とであり、これを地域振興と運動させる」ということと、現有炭鉱の維持・存続に向け

### 規約改正の無記名投票

組合規約一部改正に伴う無記名投票を次のように実施します。指定の場所でもれなく投票して下さい。

- ◎投票日 七月二十八日(火) 投票終了後開票
- ◎投票所
- ① 組合事務所 午前六時～午後七時
- ② 三池鉱事務所 午前六時三十分～午前八時三十分
- ③ 三池鉱事務所 午後一時～午後六時三十分
- ④ 三井病院 午前八時三十分～午前九時

### 原因、責任を追及

#### 6・9災害に伴う保安団交

六月九日に発生した三池炭鉱の重大災害に伴う保安団交が六月十八日に行われました。三池労組は、この災害の原因究明と会社の責任を追及、さらに保安団交の確立と具体的な対策を要求(要求書全文は前号に)してまいりました。

## 期末闘争、本格交渉へ

### 炭労

炭労の九二上期期末手当闘争は五十五万円を要求して七月十三日から本格交渉に入りました。期未手当をめぐる情勢は、日本経済の後退もあって、昨年同期の五割台の伸び率からすれば二一三の増額を要求していますが、額は若干の増額を果したてきたものの、他産業の水準はおろか、過去の最高額にも到達していません。

前期妥結額は、太平洋社が四四二、〇〇〇円で三井社は四〇七、〇〇〇円で、各社間の格差が広がっています。

新政策下での労働条件確立は、炭鉱労働者の切実な要求であり、格差是正と八次策以前の水準に到達することが当面の最大課題です。

### 港務所、六月に妥結

三井鉱山三池港務所の期末手当交渉は六月十八日、前期と同額の六〇〇、五〇〇円で妥結しました。

### 石炭労協が中央行動

石炭労協は七月十四日、政府の概算要求を前に、「均衡点」を高めること、などを中心に関係各層に対して要請活動を実施しました。



4年を経て結審。「首切りは許さない」と決意

## 「解雇無効」の判決を

### 不当解雇裁判闘争の勝利をめざす決起集会開く

提訴四四年を経て三池不当解雇訴訟が結審を迎えたのをうけて七月五日、三池不当解雇裁判闘争勝利決起集会が午前十時から大牟田労働福祉会館ホールで、訴訟回、組合員・主婦会員をはじめ三池被災者の会、三池退職者の会の会員が参加して開かれました。

現在の石炭情勢にふれるとともに三年連続の合理化とたたかい、訴訟に至った経過を述べ、「この解雇は実質的な指名解雇であり、労働組合として容認できない。会社の社会的・道義的責任を追及して勝利判決を」と訴えました。

藤田主婦会会長は、「はじめに働き、経験豊かな労働者の首を切った責任は重い。勝訴に向けてともに頑張ります」と決意を述べ、めの方法もだめ。三池労組と

また、田中弁護士は解雇の必要性について「回避努力は無策で、経営者不在のようなもの。債務も不良債務ではなく余裕があった。平和協定による支出も継続されており、解雇の必要はなかった」と述べました。

# 参院選勝利で悪政にとどめを

## PKO法反対の意志を投票で表わそう

(投票日は7月26日)

参院選に勝利し、次期総選挙で自民党過半数割れを実現、自衛隊海外派兵に反対し、汚職腐敗の自民党政治を断ち切ろう。

## 比例区は「社会党」

すいせん候補の 瀬上貞雄 は名簿順位8番目



熊本選挙区  
川村あつお



福岡選挙区  
わたなべ四郎  
推せん候補